

わたし、いつも
人の お役に 立てるのが
大好きだったの。

しとぎょうでん だい しょう せつ よ
使徒行伝 第9章 36-42節を 読んでみましょう。

ほかの 人たちのために 服を めったり、親切な
おこな 行いを していた ドルカスが、死んだけれど ペテロが
い かえ はなし か
生き返らせたという お話が 書かれています。



しんやくせいしよ で
新約聖書に 出てくる

しんこう ひと
信仰の 人

ドルカス

(タビサとも 呼ばれていた)

ドルカスのように、
あなたも 人の 役に 立つ
ことを してあげれば、
みんなに よろこ
喜んで
もらえますよ。

たとえば、こんなことを してみても、どうでしょうか。

- 家族のベッドを きちんと 整えてあげる。
- 床を はいたり、そうじ機を かけたりする。
- 食たくを、いつもより ていねいに 用意する。例えば、 ナプキンを 装飾的に たたんで 置いたり、花びんを 置くなど。
- レストランの ウェイターや ウェイトレスの ように、家族の みんなに 食事を 給仕する。
- 絵を かき、聖書の 約束の 節を 書きそえて、だれかに あげる。
- ほかの 人たちのために 祈る。
- 家族に、大きな ハグを する。
- だれかに、その人が してくれている どんなことを ありがたく 思っているのか、 具体的に伝えて 感謝の 気持ちを 表す。
- ほかの 人たちを 楽しませる ために、歌を 歌ったり 曲を 演奏したりする。

